

2023年4月28日

各位

不動産投資信託証券発行者名
東京都中央区京橋一丁目17番10号
SOSiLA 物流リート投資法人
代表者名 執行役員 松本 展彦
(コード番号 2979)

資産運用会社名
住商リアルティ・マネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 矢野 秀樹
問合せ先 リートマネジメント部長 佐藤 友明
TEL:03-4346-0579

ESG重要課題（マテリアリティ）の特定、
ネットゼロポリシー及びDE&I方針の策定に関するお知らせ

SOSiLA 物流リート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）及び本投資法人が資産の運用を委託する資産運用会社である住商リアルティ・マネジメント株式会社（以下「本資産運用会社」といいます。）は、ESG重要課題（マテリアリティ）の特定、ネットゼロポリシーの策定を行いましたのでお知らせいたします。また、本資産運用会社においてDE&I方針の策定も行いましたのであわせてお知らせいたします。

記

1. ESG重要課題（マテリアリティ）の特定について

本投資法人及び本資産運用会社は、ESG（ESG: Environmental, Social, Governance）に関する世界的潮流の変化に適応し、ステークホルダーの期待に応え、持続可能な社会の実現へ貢献するため、マテリアリティを特定しました。

マテリアリティの特定のプロセスは以下の通りです。

Step1 社会課題の抽出と整理

サステナビリティ開示フレームワーク及び評価機関等で取り上げられている課題を幅広く抽出し、ステークホルダーが関心を持つ項目を識別。抽出した課題に対し、住友商事グループのマテリアリティ及び重要社会課題と整合しているかを確認。

Step2 本資産運用会社役職員の意見集約

ESG推進タスクフォースを通じて、本資産運用会社の各部役職員の意見を集約し、経営層で協議。外部専門コンサルによるレビューも実施。

Step3 ESG推進委員会への付議・承認

本資産運用会社のESG推進に関する意思決定機関であるESG推進委員会において審議がなされ、最終決定権限者兼ESG推進委員会委員長の承認により決定。

特定した7つのマテリアリティと取組みの内容は以下の通りです。

E	①気候変動の緩和	・エネルギー消費やCO2排出の削減などの配慮
	②ポートフォリオのグリーン化	・GRESB、CASBEE、DBJ Green Building認証、BELS等のグリーンビル認証取得の推進
S	③人材育成	・充実した研修プログラムの提供 ・資格取得支援 ・チームワークを重視した不動産のプロフェッショナルの育成
	④ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン	・多様な人材が中長期的に活躍できる職場環境の整備 ・人権の尊重 ・ワークライフバランスの実現に向けた継続的な就業支援
	⑤テナント満足度向上と地域社会への貢献	・テナント満足度の高い施設の提供及び運営 ・テナント、PM、BMなどの関係者との協働による環境・社会配慮 ・地域コミュニティへの貢献と配慮
G	⑥投資家とのエンゲージメントと信頼されるガバナンス	・投資家への情報開示と建設的対話の推進 ・投資家から信頼されるガバナンス体制の充実
	⑦コンプライアンス・リスク管理の徹底	・リスク管理に関する監督と対応 ・法令順守のための内部管理体制の適切な運用

詳細は以下のウェブサイトをご参照ください。

<https://sosila-reit.co.jp/ja/esg/index.html>

2. ネットゼロポリシーの策定について

本投資法人及び本資産運用会社は、2020年4月にESG方針を定め、不動産投資運用事業を通じ、環境負荷の低減をはじめとする、ESGに関する一連の取組みを進めてまいりましたが、今般取組みをより一層強化すべく、ESG方針のうち「気候変動への対策」を見直し、温室効果ガスの排出量を極力ゼロにするネットゼロポリシーを策定しました。これに基づき、環境目標のうち、エネルギー及び温室効果ガスの削減目標を見直してまいります。

ネットゼロポリシーは以下の通りです。

<p>ESG方針</p> <p>1.気候変動への対策</p> <p>運用不動産におけるエネルギー利用の効率化・削減に努め、温室効果ガス排出量を極力ゼロに近づけることにより、カーボンニュートラル化の実現を目指します。また、再生可能エネルギーの重要性を認識し、活用の機会についても検討します。</p>
--

詳細は以下のウェブサイトをご参照ください。

<https://sosila-reit.co.jp/ja/esg/index.html>

3. DE&I方針の策定について

本資産運用会社は、不動産運用会社として、「ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン (DE&I)」推進を重要な経営課題ととらえ、性別・国籍・年齢・障がいの有無や、キャリア・パーソナリティ・価値観などの違いを尊重し、多様な従業員一人ひとりが持てる能力を十分発揮できる良好な職場環境をつくることを目指し、DE&Iに係る基本的な方針を策定しました。

DE&I方針は以下の通りです。

1.多様な人材が中長期的に活躍できる職場環境の整備

性別・国籍・年齢等によらず優秀な人材の確保を進め、適切な配置・育成、各々の従業員に合わせたキャリア・能力開発支援を行うことで、あらゆる人材がプロフェッショナルとして力を発揮し、中長期的に活躍できる職場環境を整えます。

2.人権の尊重

いかなる差別も撤廃し、互いの個性を尊重し、高め合い、チームの力を最大限に発揮できる職場風土をつくります。

3.ワークライフバランス実現のための就業支援

育児や介護、障がいなど、個人の置かれた状況や特性に配慮し、どのような場合でも最大限に力を発揮できるよう継続的な就業支援を行います。

詳細は以下のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.sumisho-rm.co.jp/esg/dei-policy.html>

4. 今後の取組み

本資産運用会社は、不動産運用会社として、ESG を重視した投資判断・運用を行うべく、ESG 方針を定め、全社一丸となって運用物件の環境対策や社会への配慮等に取り組んでおります。今後も ESG 方針に基づき、省エネ推進等の環境対策や社会への配慮等の活動に積極的に取り組んでまいります。

また、本投資法人も、社会とのつながり (=Sociability) ・環境への配慮や持続的成長 (=Sustainability) ・人と労働環境への配慮 (=Individuality) の 3 つのコンセプトに基づき豊かな社会の実現に貢献するために、今後も ESG に関する取組みを積極的に推進してまいります。本投資法人及び本資産運用会社の ESG への取組みについては、以下のウェブサイトをご参照ください。

本投資法人ウェブサイト「ESGへの取組み」：<https://sosila-reit.co.jp/ja/esg/index.html>

本資産運用会社ウェブサイト「ESG への取組み」：<https://www.sumisho-rm.co.jp/esg/>

以 上

* 本投資法人のホームページアドレス：<https://sosila-reit.co.jp/>